

これからの共生社会を考える

～協同のさらなる深化にチャレンジ～

基調講演では、17年前、パルシステム、生活クラブや司法書士ら有志で共に設立した生活サポート基金と生活サポート生協・東京がどのような思いで作られたのか、原点を振り返ります。多重債務問題から生活困窮の課題への社会の変化、非営利協同組織やくらしサポート・ウィズへの期待をお話しいたします。

第1部 基調講演 設立時の問題意識と今

「市民が市民を救う社会へ」

- ◆生活クラブ事業連合生活協同組合連合会
会長 村上彰一氏

「生活相談の充実と、アクセスをさらに身近に」

- ◆パルシステム生活協同組合連合会
元理事長 若森資朗氏

第2部 トークセッション 未来に向けた協同の取り組み

- ◆一社) 生活サポート基金 理事長 久保田修三氏
- ◆パルシステム連合会 理事長 大信政一氏
- ◆ワーカーズコープセンター事業団東京中央本部
事務局長 北川裕士氏
- ◆一社) 全国労働金庫協会
政策調査部部長 山口郁子氏
- ◇コーディネーター くらしサポート・ウィズ 吉中理事長

トークセッションでは、社会的課題やくらしの困り事の解決に取り組む協同組織の皆さんに登壇いただき、現在の取り組みやこれからの構想をお聞きします。それぞれの組織では一段ギアチェンジしたような活動の深まりがあり、ウィズも居住支援など相談事業を元に活動を広げています。混迷する情勢の中、未来に向けて協同のネットワークを通じて出来ることを皆さんで考えます。

日 時：2023年6月3日（土）16:20～18:00

会 場：パルシステム連合会東新宿本部2階 第1会議室

※ZOOMウェビナーによるオンライン配信あり

定 員：会場 50名 参加費：無料

申込締切：5月29日（月）17:00

申込方法：参加申込フォーム（URL）からの申込み

<https://bit.ly/40SKCbE>

